

『JNTO 訪日外客訪問地調査 2010』結果概要

I	調査概要	・・・	P.1
II	訪問率	・・・	P.2
III	旅行者の特性	・・・	P.11

I 調査概要

- ・ 調査対象: 日本旅行を終え、新千歳、仙台、成田、羽田、中部、関西、福岡、那覇の各国際空港および博多港(海港)から出国しようとしている、滞在期間が2日以上、90日以下の外国人旅行者
- ・ 調査方法: 各空港の出国待合室において、外国語能力を備えた調査員によるインタビュー調査
- ・ 調査時期: 冬(2010年2~3月)、春(5~6月)、夏(7~8月)、秋(9~10月)。
- ・ 調査内容: 旅行者の国内訪問実態。訪問率¹、訪日目的、訪日回数、旅行形態、訪日前に期待したこと、特に満足した日本の食事、等
- ・ 回答者数: 21,342票(冬:5,097票、春:4,814票、夏:5,620票、秋:5,811票)

図表 1 居住国・地域別回答者数

	回答者数	構成比 (%)	訪日外客数 (2010年推計値)	構成比 (%)
全体	21,342	100.0	8,611,500	100.0
韓国	5,569	26.1	2,439,800	28.3
中国	3,057	14.3	1,413,100	16.4
台湾	3,281	15.4	1,268,300	14.7
香港	1,485	7.0	508,600	5.9
タイ	413	1.9	214,900	2.5
シンガポール	382	1.8	180,900	2.1
マレーシア	266	1.2	114,500	1.3
インド	196	0.9	66,900	0.8
豪州	573	2.7	225,800	2.6
米国	2,120	9.9	727,200	8.4
カナダ	363	1.7	153,400	1.8
英国	524	2.5	184,000	2.1
フランス	417	2.0	151,000	1.8
ドイツ	518	2.4	124,400	1.4
ロシア	87	0.4	51,500	0.6
その他	2,091	9.8	787,200	9.1

¹ 訪問率とは、インタビュー回答者のうち何%が当該地域を訪れたと回答したかを示す率であり、以下の計算式で求められる。

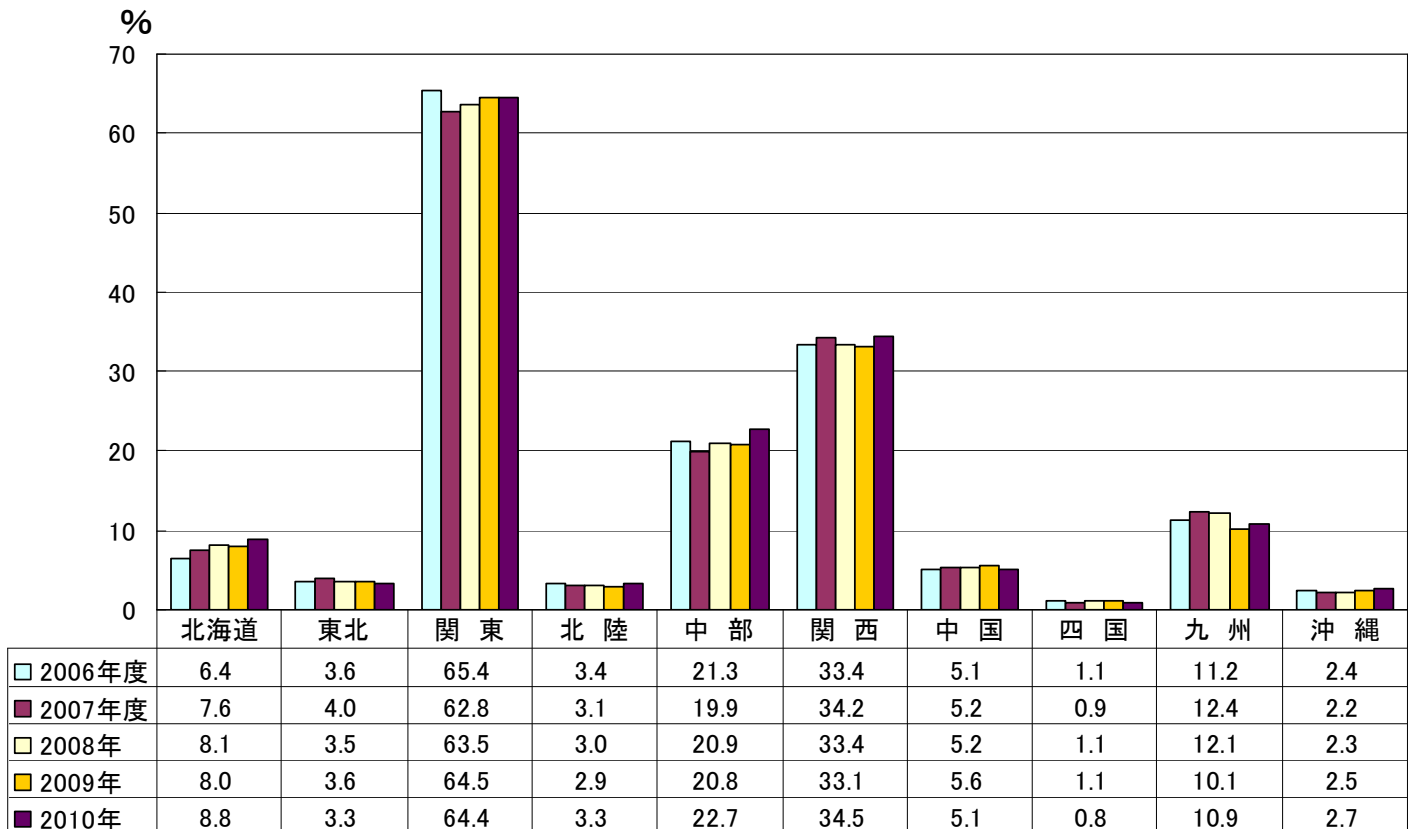
$$\text{〇〇への訪問率} = \text{〇〇を訪れたと回答した数} \div \text{全回答者数}$$

II 訪問率

地方別訪問率

- ・ 回答者(21,342人)の約3人に2人が関東を訪れ、3人に1人が関西、5人に1人が中部、10人に1人が九州を訪れる傾向が2009年に続き2010年も継続した。
- ・ 地方別訪問率の順位は2005年度以降、関東、関西、中部、九州、北海道、中国、東北、北陸、沖縄、四国の順で変化がなかったが、2010年は北陸が東北に並んだ。また、北海道、中部、関西、沖縄への訪問率が、過去5回の調査のうちで最も高い率を記録した。

図表2 地方別 訪問率推移



注1) 2006年、2007年は年度集計、2008年以降は暦年集計。

注2) 関東: 東京都・栃木県・茨城県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県

北陸: 新潟県・富山県・石川県・福井県

中部: 長野県・山梨県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県

関西: 京都府・大阪府・兵庫県・滋賀県・奈良県・和歌山県

都道府県別訪問率

①全体傾向（図表 3）

- ・ 都道府県訪問率の上位は 2009 年から順位の変動はなく、東京都(21,342 人中 60.3%が訪問)、大阪府(26.1%)、京都府(24.0%)、神奈川県(17.8%)、千葉県(15.0%)、愛知県(10.9%)、福岡県(9.1%)の順。
- ・ 東京都への訪問率が、1998 年度以来 12 年振りに 6 割を超えた (60.3%)。
- ・ 各都道府県への訪問率を足上げた「延べ訪問率」は 248.4%となり、過去 5 回の調査で最も高い率となった。訪日観光客の増加、特に複数の都道府県を周遊する中国人観光客の増加が延べ訪問率の増加に寄与した。

②東アジア主要 4 市場および米国・英国の傾向（図表 4）

- ・ **韓国**:上位は東京都、大阪府、福岡県の順で 2009 年から変化はなかったが、2009 年に韓国人旅行者減少の影響を最も強く受けた九州各県(大分県、熊本県、長崎県)の順位が大幅に上昇した。
- ・ **中国**:中国人観光客に人気のゴールデンルートや北海道への訪問率の伸びが目立った。特に東京への訪問率は過去 5 回の調査で最も高い 80.0%を記録した。また、主要市場では唯一、大阪府への訪問率が 50%を超えた。
- ・ **台湾**:近年の調査では訪問地の傾向に大きな変化は見られないが、立山・黒部人気の高まりを反映し、過去 5 回の調査で初めて富山県が上位 15 位に入った。
- ・ **香港**:上位の順位に大きな変化は見られないが、2009 年 5 月から 2010 年 10 月まで香港＝福岡間の航空路線が運休・減少した影響などにより、福岡県が過去 5 回の調査で初めて上位 15 位を下回った(2.2%で奈良県(2.8%)、石川県(2.4%)に次いで 18 位)。
- ・ **米国**:観光客の比率が過去 5 回の調査で最高(28.3%)となったことなどから、京都府への訪問率が大幅に上昇し、過去 5 回の調査で初めて 25%を超えた。また、同様に観光客に人気の長野県(13 位)と石川県(15 位)も、過去 5 回の調査で初めて上位 15 位に入った。
- ・ **英国**:1 位の東京は過去 5 回調査で最も高い 79.2%を記録した。また、米国と同様に観光客の比率が過去 5 回の調査で最高(40.6%)となったことなどを受け、山梨県(8.0%で 7 位)と長野県(5.5%で 12 位)が、訪問率でも順位でも過去 5 回の調査で最も高かった。

③その他の主要市場の傾向（図表 5）

- ・ **シンガポール**:北海道への訪問率が主要 17 市場で唯一 20%を超え、大阪府を上回る人気となった。
- ・ **豪州**:学校休暇時期である 9～10 月に新潟を訪れる教育旅行が目立った影響で、過去 4 回の調査で 0%～1%台だった新潟が上昇した(3.8%で 15 位)。この教育旅行は、東京都、京都府、広島県、大阪府、愛知県などと組み合わせられて実施されるケースが多かった。
- ・ **イタリア・スペイン**:奈良県、岐阜県、石川県などへの訪問率が平均よりも高かった。特に石川県はイタリア・スペインともに 10 位に入るなど人気が高かった。また、スペインは、主要 17 市場で唯一、上位 10 位までの訪問率が全て二桁に達しており、数多くの観光地を熱心に訪れる傾向が現れた。
- ・ **その他のビジット・ジャパン事業重点市場(タイ・マレーシア・インド・カナダ・フランス・ドイツ・ロシア)**:大きな変化は特になく安定している。いずれの市場も、上位 5 位までに東京都、大阪府、京都府、神奈川県、千葉県の 5 つのうち 4 つないし 5 つ全てが入っている。(17 市場のうち例外は韓国のみで、韓国は九州 2 県[福岡県、大分県]が上位 5 位までに入った。)

図表3 都道府県別 訪問率推移 (N=回答者数)

平成18年度 (N=13,891) 2006-2007			平成19年度 (N=14,535) 2007-2008			平成20年 (N=14,963) 2008			平成21年 (N=15,355) 2009			平成22年 (N=21,342) 2010		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	57.4	1	東京	58.2	1	東京	58.9	1	東京	58.8	1	東京	60.3
2	大阪	23.7	2	大阪	25.8	2	大阪	25.0	2	大阪	24.4	2	大阪	26.1
3	京都	20.3	3	京都	21.8	3	京都	21.4	3	京都	20.6	3	京都	24.0
4	神奈川	18.8	4	神奈川	16.3	4	神奈川	16.0	4	神奈川	16.7	4	神奈川	17.8
5	千葉	16.7	5	千葉	11.4	5	千葉	11.8	5	千葉	12.7	5	千葉	15.0
6	愛知	9.6	6	福岡	9.6	6	愛知	10.1	6	愛知	9.6	6	愛知	10.9
7	福岡	8.7	7	愛知	9.4	7	福岡	9.7	7	福岡	8.6	7	福岡	9.1
8	兵庫	7.4	8	兵庫	8.8	8	兵庫	8.1	8	北海道	8.0	8	北海道	8.8
9	山梨	6.6	9	北海道	7.6		北海道	8.1	9	兵庫	7.9	9	山梨	8.2
10	北海道	6.4	10	奈良	7.1	10	奈良	6.5	10	山梨	6.8	10	兵庫	7.6
11	奈良	6.1	11	山梨	5.5	11	山梨	5.9	11	奈良	6.2	11	奈良	7.5
12	長崎	4.3	12	大分	4.8	12	大分	4.9	12	広島	4.5	12	大分	5.0
13	栃木	4.2	13	熊本	4.6	13	熊本	4.7	13	栃木	3.7	13	熊本	4.3
14	大分	4.0	14	長崎	4.3	14	広島	4.0	14	大分	3.2	14	広島	4.1
	広島	4.0	15	広島	3.9	15	長崎	3.9		静岡	3.2	15	栃木	3.6
16	静岡	3.7	16	栃木	3.7	16	栃木	3.6	16	長野	3.1	16	長野	3.4
17	熊本	3.6	17	静岡	3.4	17	静岡	3.4	17	熊本	2.9		岐阜	3.4
18	長野	2.7	18	長野	3.0	18	長野	3.0	18	長崎	2.7		長崎	3.4
19	岐阜	2.5	19	岐阜	2.6	19	岐阜	2.7		岐阜	2.7	19	静岡	3.2
20	沖縄	2.4	20	沖縄	2.2	20	沖縄	2.3	20	沖縄	2.5	20	沖縄	2.7
21	埼玉	2.3		宮城	2.2	21	宮城	2.0	21	宮城	2.2	21	石川	1.9
22	宮城	1.9	22	埼玉	1.8	22	埼玉	1.6	22	埼玉	1.8	22	宮城	1.8
23	石川	1.4	23	石川	1.4	23	和歌山	1.3	23	茨城	1.7	23	埼玉	1.7
	三重	1.4	24	和歌山	1.2		茨城	1.3	24	和歌山	1.5	24	和歌山	1.4
	茨城	1.4		茨城	1.2		石川	1.3		石川	1.4		富山	1.4
26	和歌山	1.3	26	三重	1.1	26	三重	1.2	26	三重	1.1	26	茨城	1.2
27	新潟	1.1		富山	1.1	27	富山	0.9	27	群馬	1.0	27	三重	0.9
	鹿児島	1.1	28	青森	0.9		新潟	0.9	28	富山	0.9		群馬	0.9
	富山	1.1		新潟	0.9	29	青森	0.8		福島	0.9	29	岡山	0.7
30	群馬	1.0		岡山	0.9		福島	0.8		青森	0.9		青森	0.7
	福島	1.0	31	福島	0.8		群馬	0.8	31	岡山	0.8		鹿児島	0.7
32	岡山	0.9		鹿児島	0.8		鹿児島	0.8	32	鹿児島	0.7		福島	0.7
33	青森	0.8		群馬	0.8		岡山	0.8		新潟	0.7		山形	0.7
	滋賀	0.8	34	岩手	0.7	34	滋賀	0.7		山形	0.7		新潟	0.7
35	愛媛	0.6		山形	0.7	35	山形	0.6		山口	0.7	35	滋賀	0.6
36	山口	0.5		滋賀	0.7		山口	0.6	36	滋賀	0.6		山口	0.6
	岩手	0.5	37	山口	0.6		岩手	0.6		佐賀	0.6		佐賀	0.6
	佐賀	0.5	38	佐賀	0.5		佐賀	0.6	38	秋田	0.5	38	岩手	0.5
	山形	0.5	39	愛媛	0.4	39	宮崎	0.5		岩手	0.5	39	秋田	0.4
	宮崎	0.5		秋田	0.4	40	秋田	0.4		宮崎	0.5	40	宮崎	0.3
	秋田	0.5		香川	0.4		香川	0.4	41	愛媛	0.4		香川	0.3
42	福井	0.3		宮崎	0.4		愛媛	0.4	42	福井	0.3		愛媛	0.3
	徳島	0.3	43	福井	0.3	43	福井	0.3		香川	0.3	43	福井	0.2
	香川	0.3	44	鳥取	0.2	44	鳥取	0.2	44	鳥取	0.2		鳥取	0.2
45	鳥取	0.2		徳島	0.2		鳥取	0.2		高知	0.2		徳島	0.2
	高知	0.2		鳥根	0.2		徳島	0.2		徳島	0.2		徳島	0.2
	鳥根	0.2	47	高知	0.1	47	高知	0.1		鳥根	0.2	47	高知	0.1
延べ訪問率 Total		235.7	延べ訪問率 Total		234.9	延べ訪問率 Total		234.3	延べ訪問率 Total		230.1	延べ訪問率 Total		248.4

図表4 都道府県別 訪問率一覧（東アジア主要4市場および米国・英国）（N=回答者数）

韓国

平成21年 (N=3,716) 2009			平成22年 (N=5,569) 2010		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	45.0	1	東京	44.7
2	大阪	21.6	2	大阪	22.7
3	福岡	20.3	3	福岡	22.1
4	京都	11.1	4	大分	14.2
5	神奈川	9.7		京都	14.2
6	大分	8.3	6	熊本	11.4
7	兵庫	7.2	7	神奈川	10.8
8	熊本	6.3	8	千葉	8.7
9	千葉	6.2	9	兵庫	8.2
10	北海道	5.7	10	奈良	7.5
11	愛知	5.5	11	長崎	6.2
12	奈良	5.4	12	北海道	5.7
13	長崎	4.5	13	愛知	5.4
14	埼玉	2.0	14	栃木	2.0
15	宮城	1.8	15	静岡	1.6

中国

平成21年 (N=2,068) 2009			平成22年 (N=3,057) 2010		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	70.8	1	東京	80.0
2	大阪	41.6	2	大阪	51.3
3	神奈川	30.1	3	京都	39.3
4	京都	29.4	4	神奈川	36.4
5	千葉	23.1	5	千葉	35.3
6	山梨	17.5	6	山梨	27.2
7	愛知	16.9	7	愛知	26.1
8	北海道	8.9	8	北海道	11.6
9	兵庫	6.7	9	静岡	6.7
10	静岡	5.4	10	兵庫	6.2
11	福岡	4.6	11	福岡	4.9
12	奈良	3.8	12	奈良	3.0
13	茨城	2.5	13	沖縄	2.0
14	栃木	2.4	14	埼玉	1.9
15	長野	2.0	15	栃木	1.8
	埼玉	2.0			

台湾

平成21年 (N=2,286) 2009			平成22年 (N=3,281) 2010		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	44.3	1	東京	42.9
2	大阪	23.7	2	大阪	23.7
3	京都	15.8	3	京都	18.6
4	千葉	15.2	4	千葉	15.3
5	神奈川	15.0	5	神奈川	13.0
6	北海道	13.2	6	北海道	12.2
7	愛知	12.1	7	愛知	11.1
8	兵庫	9.8	8	兵庫	10.3
9	長野	6.3	9	長野	7.2
10	福岡	5.9	10	奈良	7.0
11	山梨	5.2	11	福岡	6.5
12	岐阜	5.1	12	岐阜	5.5
13	奈良	5.0		山梨	5.5
14	沖縄	4.4	14	富山	4.6
15	静岡	4.1	15	沖縄	4.5

香港

平成21年 (N=1,100) 2009			平成22年 (N=1,485) 2010		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	53.7	1	東京	55.8
2	大阪	19.6	2	大阪	20.9
3	北海道	17.3	3	北海道	18.8
4	千葉	13.9	4	千葉	13.1
5	京都	10.2	5	京都	11.6
6	山梨	7.7	6	神奈川	9.2
	神奈川	7.7	7	山梨	7.4
8	沖縄	7.5	8	愛知	6.9
9	愛知	5.9		沖縄	6.9
	兵庫	5.9	10	兵庫	6.1
11	福岡	4.2	11	長野	5.5
12	宮城	3.6	12	岐阜	4.0
13	長野	3.4	13	和歌山	3.9
14	奈良	3.1	14	宮城	3.8
15	富山	2.9	15	富山	3.5

米国

平成21年 (N=1,516) 2009			平成22年 (N=2,120) 2010		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	66.5	1	東京	66.7
2	京都	20.4	2	京都	25.2
3	神奈川	20.3	3	神奈川	20.9
4	大阪	17.2	4	大阪	16.2
5	千葉	11.2	5	千葉	10.5
6	愛知	8.2	6	愛知	9.3
7	兵庫	6.6	7	奈良	7.7
8	広島	6.2	8	広島	7.3
9	奈良	5.6	9	沖縄	6.0
10	山梨	5.4	10	兵庫	5.7
	沖縄	5.4	11	山梨	5.3
12	栃木	4.2	12	栃木	4.3
13	福岡	3.3	13	静岡	3.4
14	静岡	3.2		長野	3.4
15	北海道	2.4	15	石川	2.8

英国

平成21年 (N=446) 2009			平成22年 (N=524) 2010		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	75.6	1	東京	79.2
2	京都	27.6	2	京都	25.6
3	神奈川	15.7	3	大阪	17.0
4	大阪	15.2	4	神奈川	16.0
5	広島	11.7	5	千葉	9.5
6	千葉	9.4	6	奈良	8.6
7	奈良	7.4	7	山梨	8.0
	愛知	7.4		広島	8.0
9	兵庫	7.2		愛知	8.0
10	栃木	6.3	10	兵庫	6.3
11	山梨	5.4	11	北海道	6.1
12	北海道	4.5	12	栃木	5.5
13	長野	4.3		長野	5.5
	岐阜	4.3	14	岐阜	4.0
15	茨城	2.9	15	福岡	3.6

図表5 都道府県別 訪問率一覧（その他主要11市場）（N=回答者数）

タイ			シンガポール			マレーシア			インド		
平成22年 (N=413) 2010			平成22年 (N=382) 2010			平成22年 (N=266) 2010			平成22年 (N=196) 2010		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	60.5	1	東京	67.3	1	東京	59.4	1	東京	64.8
2	大阪	27.4	2	千葉	24.9	2	大阪	32.0	2	神奈川	24.5
3	京都	17.9	3	北海道	24.1	3	千葉	22.6	3	大阪	18.4
4	神奈川	16.9	4	大阪	22.3	4	京都	20.7	4	京都	11.2
5	千葉	14.8	5	京都	19.1	5	北海道	18.0	5	愛知	10.7
6	山梨	11.4	6	神奈川	15.2	6	神奈川	15.8	6	千葉	8.7
7	愛知	10.9	7	山梨	8.4	7	山梨	10.9	7	広島	7.7
8	北海道	8.7	8	愛知	8.4	8	兵庫	10.2	8	兵庫	7.1
	兵庫	8.7	9	兵庫	6.3	9	愛知	9.8		山梨	7.1
10	栃木	8.2	10	長野	4.2	10	静岡	6.8	10	福岡	6.6
11	奈良	7.5	11	静岡	3.1	11	奈良	5.6	11	栃木	4.1
12	福岡	5.3		奈良	3.1	12	長野	4.1	12	静岡	3.6
13	岐阜	4.4	13	岐阜	2.9	13	栃木	3.8	13	奈良	3.1
14	埼玉	3.9	14	福岡	2.6	14	広島	2.6		茨城	3.1
	茨城	3.9	15	宮城	2.1	15	埼玉	2.3	15	北海道	2.0
	静岡	3.9					福岡	2.3		長崎	2.0
										埼玉	2.0

豪州			カナダ			フランス			ドイツ		
平成22年 (N=573) 2010			平成22年 (N=363) 2010			平成22年 (N=417) 2010			平成22年 (N=518) 2010		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	73.8	1	東京	77.7	1	東京	81.8	1	東京	71.6
2	京都	36.0	2	京都	39.1	2	京都	48.0	2	京都	24.9
3	大阪	22.2	3	大阪	25.3	3	神奈川	22.8	3	大阪	22.0
4	千葉	19.0	4	神奈川	23.7	4	大阪	20.6	4	神奈川	21.6
5	広島	17.6	5	広島	17.1		奈良	20.6	5	愛知	11.8
6	神奈川	15.7	6	奈良	16.0	6	広島	12.9	6	奈良	8.9
7	北海道	15.4	7	千葉	13.8	7	兵庫	8.9		広島	8.9
8	奈良	9.9	8	山梨	9.1	8	栃木	7.7	8	栃木	7.3
9	長野	9.6	9	兵庫	8.5	9	山梨	7.2	9	千葉	7.1
10	山梨	8.7	10	北海道	7.2		愛知	7.2	10	兵庫	5.8
11	愛知	7.2	11	愛知	5.8	11	千葉	6.2		福岡	5.8
13	岐阜	6.1	12	岐阜	5.2	12	岐阜	5.5	12	静岡	5.2
14	兵庫	4.4	13	静岡	4.7	13	北海道	4.6	13	山梨	4.4
	栃木	4.2	14	栃木	4.4	14	長野	4.1	14	北海道	3.1
	新潟	3.8	15	福岡	4.1		和歌山	4.1		茨城	3.1

ロシア			イタリア			スペイン		
平成22年 (N=87) 2010			平成22年 (N=212) 2010			平成22年 (N=177) 2010		
順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)	順位	都道府県	訪問率 (%)
1	東京	75.9	1	東京	77.4	1	東京	88.1
2	神奈川	31.0	2	京都	45.3	2	京都	68.9
3	京都	25.3	3	大阪	24.5	3	大阪	35.6
4	北海道	17.2	4	奈良	17.9	4	奈良	32.8
5	千葉	12.6	5	神奈川	16.0	5	広島	28.8
6	奈良	11.5	6	広島	13.2	6	神奈川	27.7
7	大阪	9.2	7	栃木	12.3	7	岐阜	24.9
8	栃木	6.9		岐阜	12.3		栃木	24.9
	愛知	3.4	9	愛知	10.4	9	兵庫	14.7
9	山梨	3.4	10	石川	9.0	10	石川	14.1
	茨城	3.4	11	兵庫	8.5	11	愛知	12.4
	沖縄	2.3	12	山梨	6.6	12	和歌山	6.8
	兵庫	2.3	13	静岡	6.1	13	千葉	5.6
	群馬	2.3	14	福岡	4.7	14	山梨	5.1
12	岩手	2.3	15	和歌山	4.2	15	福岡	4.5
	富山	2.3					大分	4.5
	新潟	2.3					沖縄	4.5
	宮城	2.3						
	埼玉	2.3						

都市・観光地別訪問率

- ・ 1位新宿(34.8%)は2009年と変わらないが、新宿以外の都市・観光地の訪問率の上昇が目立った。
- ・ 都市・観光地別訪問率のトップは、2004年度調査以来新宿が占めている。続いて銀座・有楽町(2008年調査までは「銀座」)が2007年度以降2位となっており、3位は2007年度は大阪市であったが、2008年からは浅草となっている。

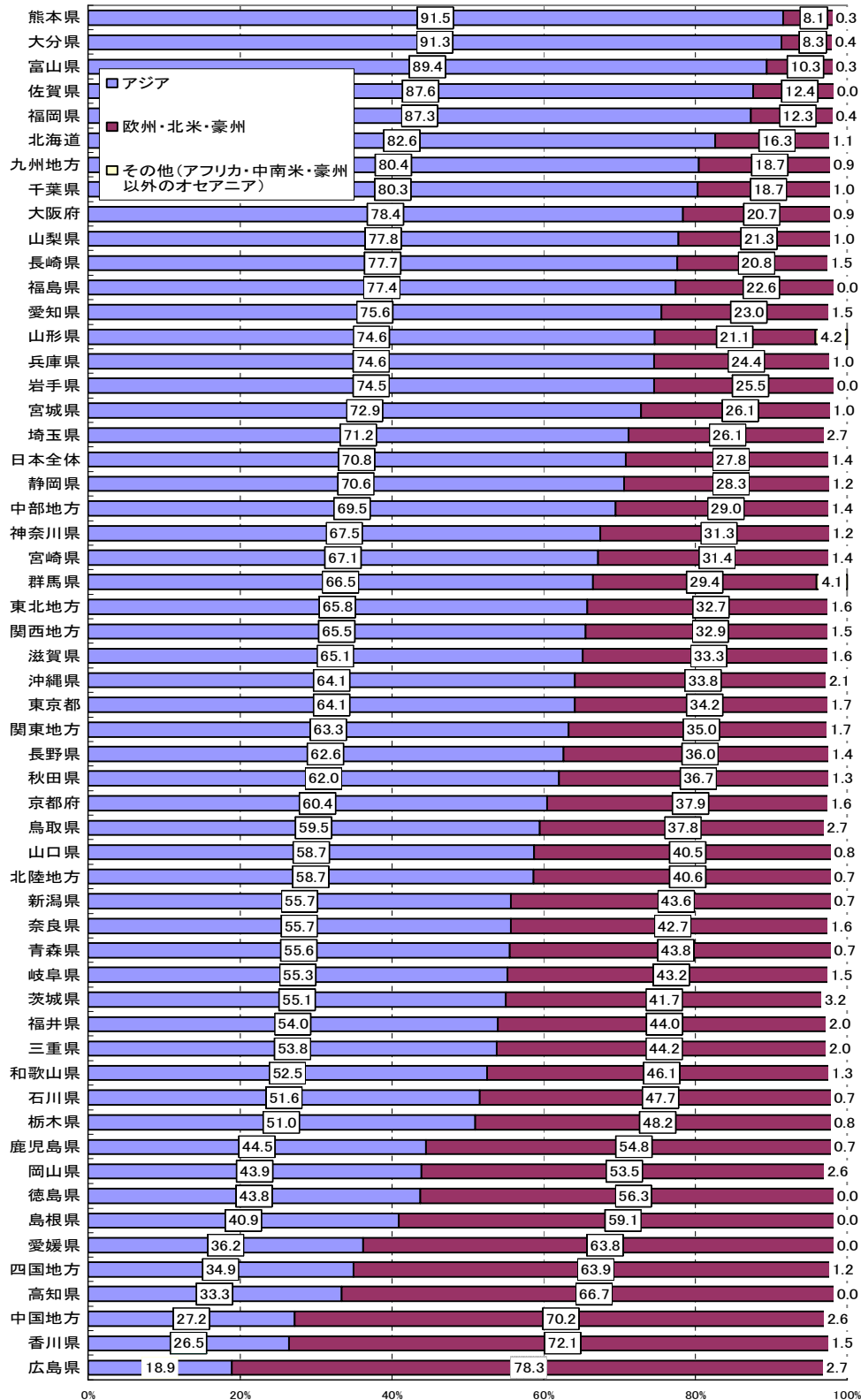
図表6 都市・観光地別 訪問率

2009			2010		
順位	都市・観光地名	訪問率(%)	順位	都市・観光地名	訪問率(%)
1	新宿	34.8	1	新宿・大久保	34.8
2	銀座・有楽町	25.4	2	銀座・有楽町・日比谷	28.4
3	浅草	25.0	3	浅草	27.4
4	大阪市	23.5	4	大阪市	25.4
5	渋谷	20.3	5	京都市	23.6
6	京都市	20.2	6	渋谷	23.3
	秋葉原	20.2	7	秋葉原	21.6
8	上野	19.3	8	原宿・明治神宮・表参道・青山	19.4
9	原宿・明治神宮	17.3	9	皇居	18.9
10	六本木	15.4	10	上野・御徒町・アメ横	17.1
11	皇居	14.9	11	東京タワー	15.9
12	お台場	14.2	12	お台場・有明	14.7
13	東京タワー	13.6	13	六本木・麻布	14.2
14	池袋	10.8	14	東京駅周辺・丸の内・日本橋	13.0
15	東京駅周辺・丸の内・日本橋	10.7	15	品川	10.9
16	名古屋	9.0	16	池袋	10.7
17	品川	8.7	17	名古屋	10.1
18	横浜	8.3	18	箱根	9.2
19	福岡市	7.9	19	福岡市	8.5
20	箱根	7.1	20	TDR	8.3
21	TDR	6.7	21	富士山・富士五湖・富士急ハイランド	7.8
22	札幌・定山溪	6.6	22	築地	7.6
23	神戸・有馬温泉	6.5		札幌・定山溪	7.6
24	富士山・富士五湖・富士急ハイランド	6.3		横浜	7.6
25	赤坂	6.1	25	奈良市	7.3
26	奈良市	6.0	26	神戸・有馬温泉	6.7
27	築地	5.1	27	赤坂	6.2
28	小樽	4.1	28	成田	5.8
	代官山・恵比寿	4.1	29	東京ドーム・神保町周辺	5.0
	成田	4.1	30	小樽	4.9
	広島市	4.1			

都道府県別訪日外国人の居住地構成

- ・ アジア市場からの旅行者比率が最も高かった都道府県は熊本県、大分県の順。
2009年に大きく落ち込んだ韓国発訪日旅行の回復により、2009年1位の富山県を抜いた。
- ・ 欧州・北米・豪州からの旅行者比率は、2009年に続き広島県が1位。以下、中国・四国地方の県が目立った。

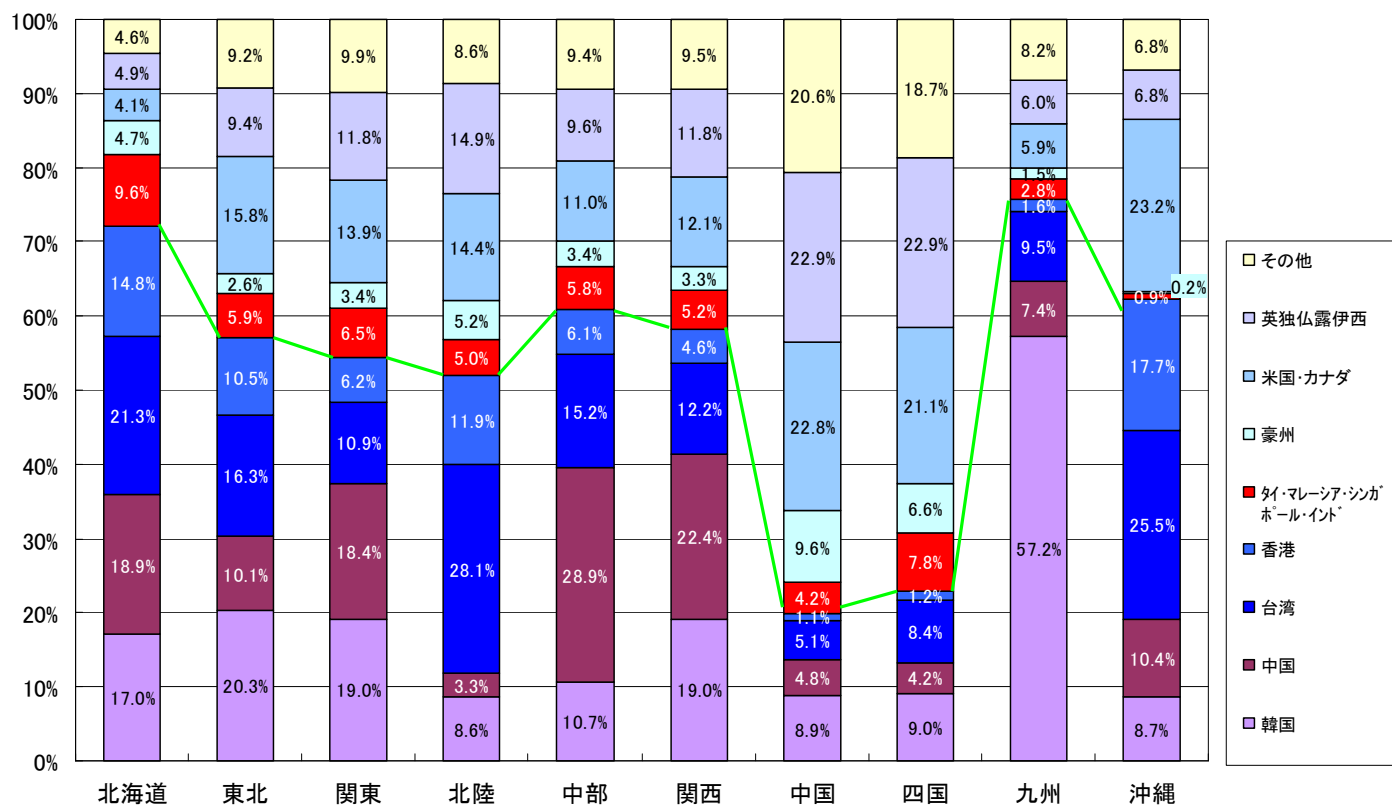
図表7 都道府県別訪日外国人の居住地構成



地方別訪日外国人の居住地構成

- ・北海道や九州を訪れた旅行者の7割以上が東アジア主要4市場からの旅行者であった。
- ・特に九州は韓国市場のみで過半数を占めた。
- ・東アジア主要4市場からの旅行者の割合が低いのは中国、四国地方で、2割前後に留まった。これらの地方では欧米からの旅行者の比率が高かった。
- ・東南アジアからの旅行者の比率が最も高いのは北海道で全体の約1割を占めた。

図表 8 地方別訪日外国人の居住地構成



都市・観光地別訪日外国人の居住地構成

- ・ 北海道の多くの観光地や立山、黒部、上高地などでは台湾からの訪日客が過半数を占めた。一方、九州の観光地では、韓国からの訪日客が過半数を占めるところが多く見られた。
- ・ その他、韓国からの北海道ツアー客が日帰りも多く訪れた白老、米国からの商用客や親族訪問客が大半を占めた横須賀(神奈川県)、中国人団体ツアーが帰国前日に宿泊する機会が多い泉佐野(大阪府)の3つが、単独市場からの旅行者が過半数を占める特徴的な都市・観光地であった。

図表 9 都市・観光地別訪日外国人の居住地構成(単独市場の構成比が過半数を占めた都市・観光地)

(単位:%)

	サンプル数	韓国	中国	台湾	香港	米国	その他	合計
夕張	54	1.9	9.3	66.7	3.7	0.0	18.5	100
白老	80	77.5	2.5	3.8	5.0	1.3	10.0	100
大沼	43	14.0	2.3	79.1	0.0	2.3	2.3	100
層雲峡	230	2.2	10.0	58.3	13.9	0.9	14.8	100
帯広・十勝川・池田町	155	1.3	1.9	66.5	12.3	1.3	16.8	100
釧路	93	3.2	7.5	51.6	11.8	3.2	22.6	100
阿寒・摩周・屈斜路	153	0.7	13.1	53.6	13.7	2.0	17.0	100
会津若松・喜多方	31	0.0	6.5	58.1	9.7	9.7	16.1	100
横須賀	103	2.9	2.9	1.9	1.0	77.7	13.6	100
立山	227	11.5	0.0	61.2	19.8	0.9	6.6	100
黒部	210	10.0	0.0	64.8	19.5	0.0	5.7	100
上高地	108	2.8	0.0	69.4	9.3	4.6	13.9	100
蓼科・白樺湖	35	0.0	2.9	82.9	0.0	2.9	11.4	100
妻籠・馬籠	54	1.9	0.0	51.9	5.6	3.7	37.0	100
泉佐野	144	20.1	52.1	9.7	4.2	2.1	11.8	100
福岡市	1,812	62.6	7.8	11.5	1.8	2.6	13.6	100
太宰府	523	78.4	3.3	15.3	0.8	0.4	1.9	100
別府	760	79.2	3.2	5.5	1.6	1.6	8.9	100
湯布院	761	85.0	0.7	11.4	1.3	0.5	1.1	100
佐賀市	65	50.8	4.6	15.4	4.6	7.7	16.9	100
ハウステンボス	341	66.6	2.9	28.4	0.9	0.0	1.2	100
熊本市	646	70.4	4.3	11.9	1.5	2.0	9.8	100
阿蘇山	706	76.3	3.1	15.0	1.4	0.7	3.4	100
黒川温泉	63	90.5	0.0	1.6	1.6	0.0	6.3	100

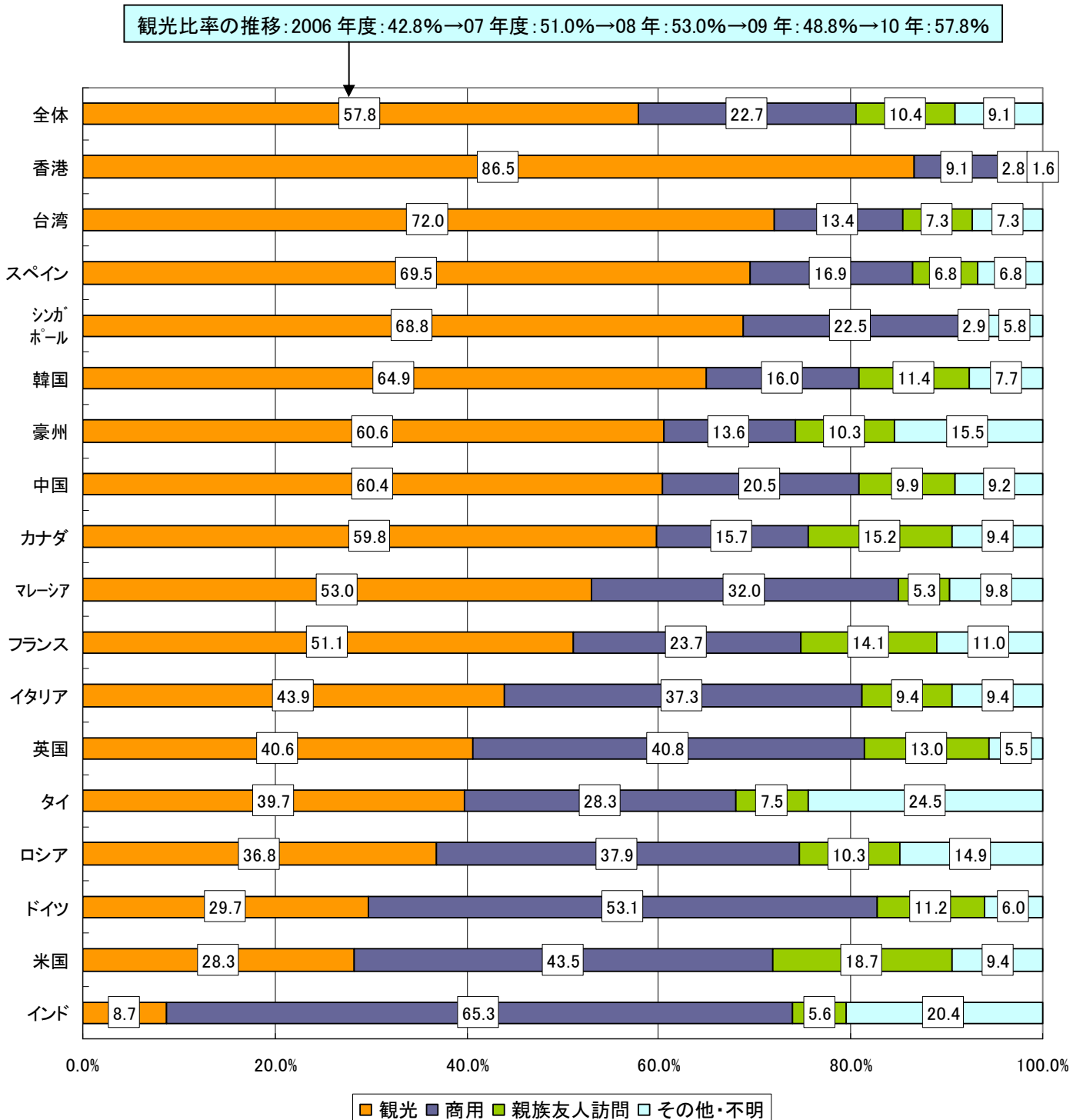
注) 対象は回答者数30サンプル以上の都市・観光地のみ。黄色:回答者数の50%以上

Ⅲ 旅行者の特性

訪日目的

- ・ 訪日旅行市場規模の拡大により観光客の比率が6割弱(57.8%)を占め、過去5回の調査で最も高率となった。
- ・ 香港、台湾、韓国などのアジア市場では観光客の比率が高く、米国、英国、ドイツからの訪日客は、商用客の比率が高い傾向がある。
- ・ スペインは、ヨーロッパの中では例外的に観光客の比率が極めて高い(69.5%)。

図表 10 市場別 訪日目的

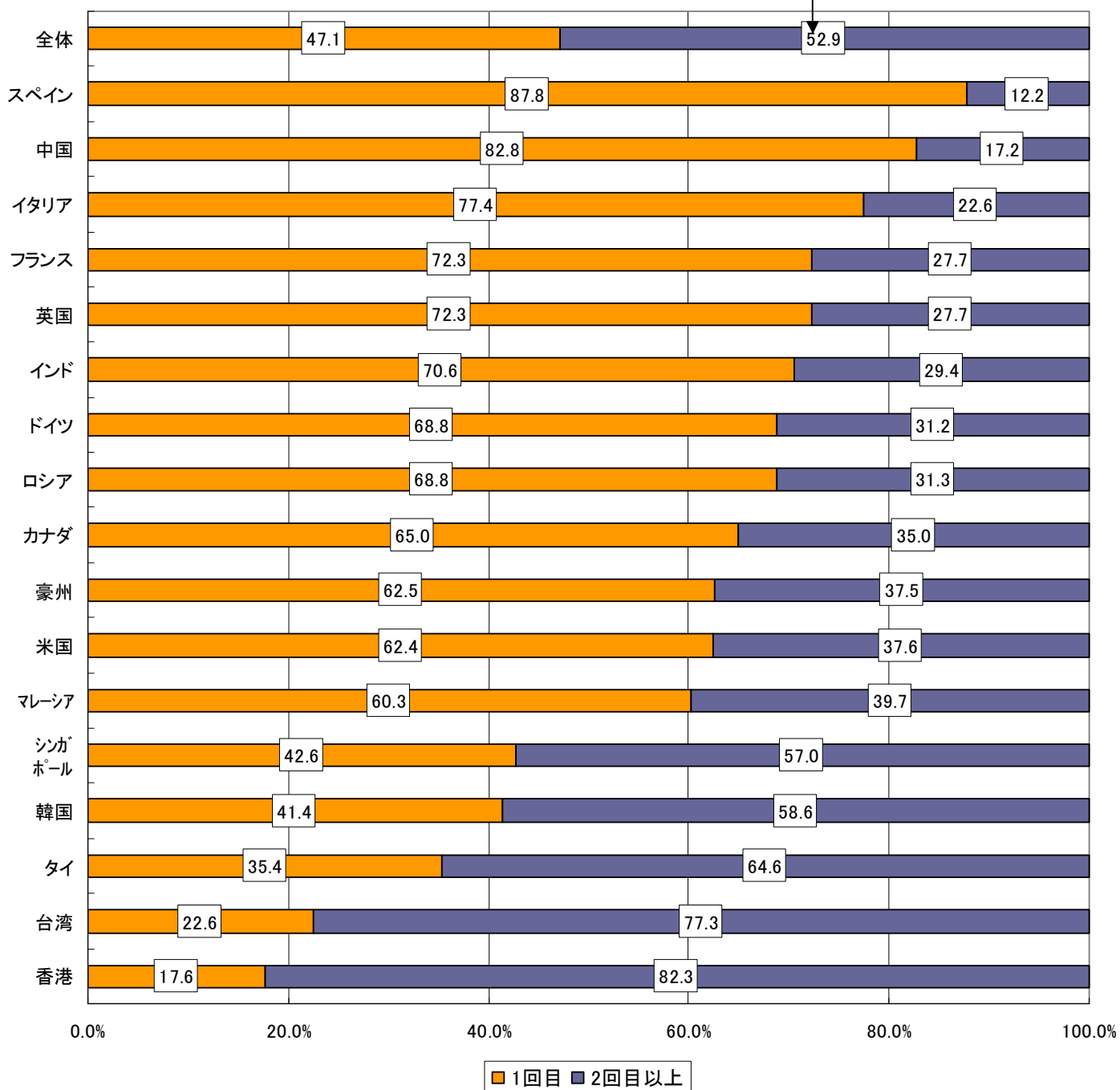


観光客の訪日回数

- ・観光客の訪日リピーター率は過去5年で初めて減少し(52.9%)、初訪日の観光客が増加した。
中国をはじめとする訪日旅行市場の裾野拡大が窺える結果となった。
- ・リピーター率が最も高いのは香港(82.3%)で、以下、台湾・韓国や東南アジアの率が高かった。
- ・一方で、ヨーロッパと中国からの観光客は初訪日の割合が高かった。

図表 11 市場別 観光客の訪日回数

観光客のリピーター率の推移: 2006年度: 53.3% → 07年度: 54.3% → 08年: 55.3% → 09年: 56.4% → 10年: 52.9%

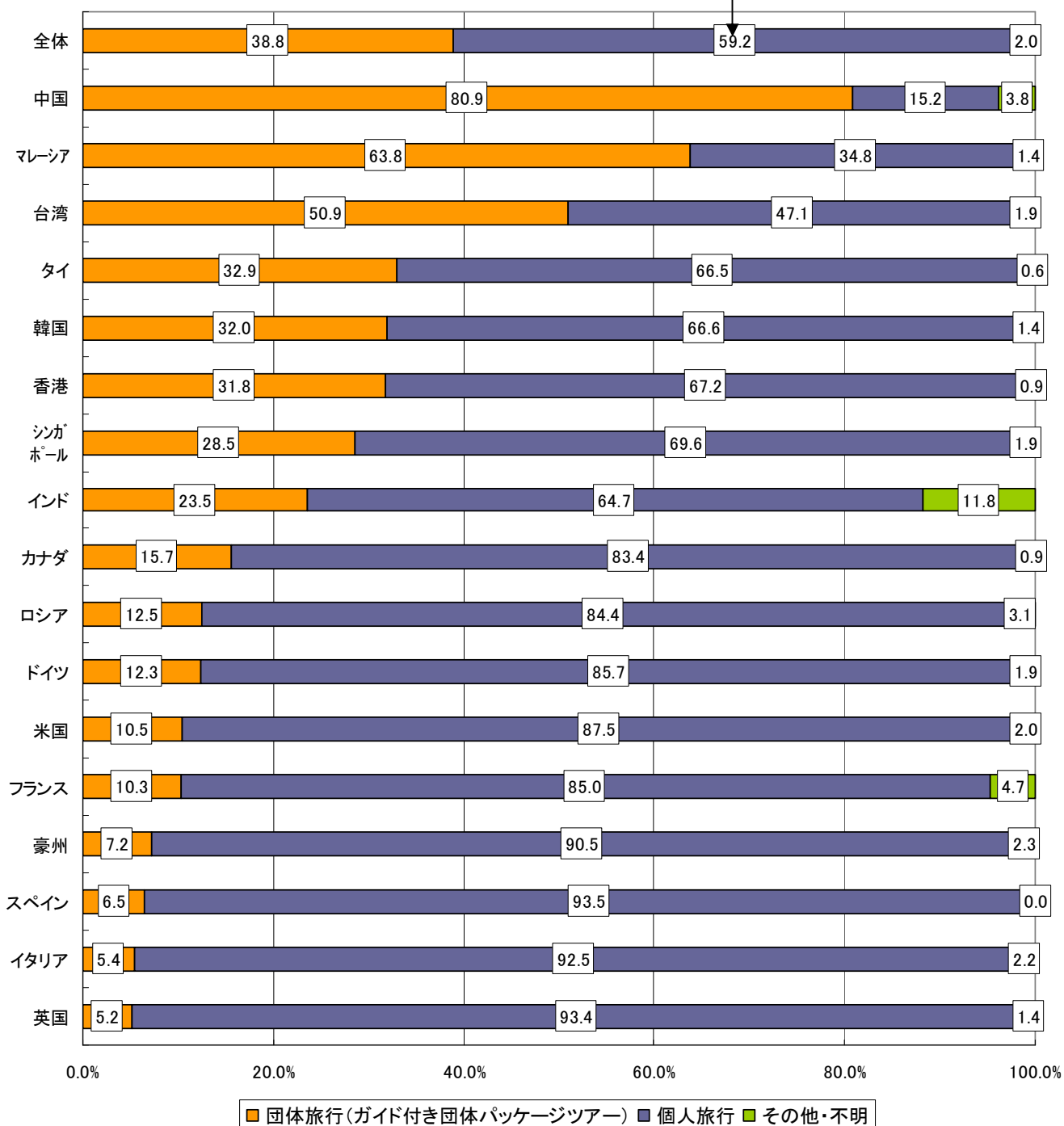


観光客の旅行形態(報道資料本文⑫)

- ・ 観光客の6割(59.2%)が個人旅行で訪日した。
- ・ 最も個人旅行比率が高かったのは英国で(93.4%)、他の欧米豪からの観光客も大半が個人旅行者であった。
- ・ 一方で、最も団体旅行の比率が高いのは中国であった(80.9%)。

図表 12 市場別 観光客の旅行形態

観光客の個人旅行比率推移: 2006年度:60.5%→07年度:55.1%→08年:57.5%→09年:63.8%→10年:59.2%



観光客が訪日前に期待したこと（複数回答）

- ・ 「食事」(62.5%)が2年連続で1位となり、2位も前年と同じ「ショッピング」(53.1%)であった。
- ・ 「食事」は2009年に初めて1位(58.5%)となり、2010年にさらに増加し、初めて60%を超えた。
- ・ 3位から5位まではほぼ同率で、「歴史的・伝統的な景観、旧跡」(45.8%)、「自然、四季、田園風景」(45.1%)、「温泉」(44.3%)が並んだ。

図表 13 観光客が訪日前に期待したこと（複数回答）

全体				韓国				中国						
2009 (N=7,495)		2010 (N=12,338)		2009 (N=1,784)		2010 (N=3,616)		2009 (N=860)		2010 (N=1,845)				
1	日本の食事	58.5	食事	62.5	1	日本の食事	41.3	食事	53.1	1	温泉	62.0	自然、四季、田園風景	63.6
2	ショッピング	48.5	ショッピング	53.1	2	温泉	39.1	温泉	46.0	2	ショッピング	54.0	ショッピング	59.1
3	温泉	43.4	歴史的・伝統的な景観、旧跡	45.8	3	ショッピング	31.6	ショッピング	40.8	3	日本の食事	51.2	温泉	51.3
4	自然景観、田園風景	41.8	自然、四季、田園風景	45.1	4	自然景観、田園風景	28.2	歴史的・伝統的な景観、旧跡	35.6	4	自然景観、田園風景	50.9	食事	45.8
5	伝統的な景観、旧跡	37.6	温泉	44.3	5	伝統的な景観、旧跡	23.9	都市の景観・繁華街の賑わい	31.1	5	伝統的な景観、旧跡	32.0	都市の景観・繁華街の賑わい	39.1

台湾				香港				タイ						
2009 (N=1,635)		2010 (N=2,361)		2009 (N=943)		2010 (N=1,285)		2009 (N=143)		2010 (N=164)				
1	温泉	54.1	自然、四季、田園風景	64.4	1	日本の食事	71.5	食事	75.6	1	日本の食事	60.8	食事	71.3
2	日本の食事	54.1	食事	62.3	2	ショッピング	70.3	ショッピング	69.2	2	ショッピング	56.6	ショッピング	65.2
3	自然景観、田園風景	50.8	ショッピング	56.7	3	自然景観、田園風景	41.5	自然、四季、田園風景	50.2	3	伝統的な景観、旧跡	51.0	歴史的・伝統的な景観、旧跡	58.5
4	ショッピング	47.2	温泉	49.4	4	温泉	39.7	温泉	43.1	4	温泉	46.2	自然、四季、田園風景	51.8
5	伝統的な景観、旧跡	39.9	歴史的・伝統的な景観、旧跡	47.6	5	繁華街の見物	26.1	歴史的・伝統的な景観、旧跡	32.7	5	自然景観、田園風景	45.5	温泉	43.9

シンガポール				マレーシア				インド						
2009 (N=175)		2010 (N=263)		2009 (N=75)		2010 (N=141)		2009 (N=11)		2010 (N=15)				
1	日本の食事	76.0	食事	80.2	1	日本の食事	73.3	食事	71.6	1	ショッピング	63.6	食事	47.1
2	ショッピング	58.3	ショッピング	70.7	2	ショッピング	58.7	ショッピング	58.9	2	日本人の生活に対する興味、交流	63.6	自然、四季、田園風景	41.2
3	自然景観、田園風景	53.1	自然、四季、田園風景	63.9	3	自然景観、田園風景	48.0	自然、四季、田園風景	56.0	3	繁華街の見物	36.4	日本人の生活、日本人との交流	41.2
4	温泉	52.0	温泉	47.5	4	温泉	40.0	歴史的・伝統的な景観、旧跡	44.0	4	日本の食事	36.4	歴史的・伝統的な景観、旧跡	35.3
5	伝統的な景観、旧跡	32.0	歴史的・伝統的な景観、旧跡	40.7	5	伝統的な景観、旧跡	34.7	温泉	43.3	5	自然景観、田園風景	36.4	温泉	23.5

豪州				米国				カナダ						
2009 (N=261)		2010 (N=347)		2009 (N=375)		2010 (N=601)		2009 (N=137)		2010 (N=217)				
1	日本の食事	72.0	食事	71.5	1	日本の食事	70.7	食事	80.4	1	日本の食事	66.4	食事	77.9
2	ショッピング	52.1	歴史的・伝統的な景観、旧跡	64.8	2	伝統的な景観、旧跡	59.5	歴史的・伝統的な景観、旧跡	72.4	2	伝統的な景観、旧跡	56.2	歴史的・伝統的な景観、旧跡	77.9
3	伝統的な景観、旧跡	45.6	ショッピング	52.4	3	ショッピング	49.6	日本人の生活、日本人との交流	56.1	3	ショッピング	54.7	ショッピング	58.5
4	繁華街の見物	35.2	日本人の生活、日本人との交流	49.3	4	日本人の生活に対する興味、交流	47.2	ショッピング	53.4	4	自然景観、田園風景	43.1	日本人の生活、日本人との交流	54.8
5	日本人の生活に対する興味、交流	34.5	都市の景観・繁華街の賑わい	42.4	5	自然景観、田園風景	45.3	日本の伝統文化の体験・鑑賞	47.8	5	伝統文化の体験・鑑賞	41.6	都市の景観・繁華街の賑わい	47.0

英国				フランス				ドイツ						
2009 (N=163)		2010 (N=213)		2009 (N=167)		2010 (N=213)		2009 (N=89)		2010 (N=154)				
1	日本の食事	74.8	食事	79.3	1	日本の食事	79.6	食事	81.7	1	日本の食事	77.5	食事	84.4
2	伝統的な景観、旧跡	63.2	歴史的・伝統的な景観、旧跡	77.0	2	日本人の生活に対する興味、交流	59.3	歴史的・伝統的な景観、旧跡	79.8	2	伝統的な景観、旧跡	60.7	歴史的・伝統的な景観、旧跡	78.6
3	大都市の景観、大都市の夜景	47.2	都市の景観・繁華街の賑わい	58.7	3	伝統的な景観、旧跡	56.3	日本人の生活、日本人との交流	64.8	3	日本人の生活に対する興味、交流	56.2	日本人の生活、日本人との交流	55.8
4	日本人の生活に対する興味、交流	46.0	日本人の生活、日本人との交流	55.4	4	自然景観、田園風景	50.3	都市の景観・繁華街の賑わい	54.0	4	ショッピング	48.3	都市の景観・繁華街の賑わい	42.2
5	ショッピング	45.4	ショッピング	54.5	5	大都市の景観、大都市の夜景	48.5	日本の伝統文化の体験・鑑賞	48.4	5	繁華街の見物	41.6	日本の伝統文化の体験・鑑賞	41.6

ロシア				イタリア				スペイン				
2009 (N=28)		2010 (N=32)		2009		2010 (N=93)		2009		2010 (N=123)		
1	日本の食事	75.0	食事	71.9	1		歴史的・伝統的な景観、旧跡	80.6	1		歴史的・伝統的な景観、旧跡	86.2
2	大都市の景観、大都市の夜景	67.9	歴史的・伝統的な景観、旧跡	53.1	2		食事	76.3	2		食事	77.2
3	自然景観、田園風景	53.6	自然、四季、田園風景	53.1	3		ショッピング	48.4	3		都市の景観・繁華街の賑わい	70.7
4	日本人の生活に対する興味、交流	53.6	ショッピング	50.0	4		日本人の生活、日本人との交流	46.2	4		日本の伝統文化の体験・鑑賞	64.2
5	伝統的な景観、旧跡	42.9	都市の景観・繁華街の賑わい	46.9	5		自然、四季、田園風景	46.2	5		日本人の生活、日本人との交流	63.4

注) 選択肢の表現が2009年から一部変更されている。

特に満足した食事は？（複数回答）

- ・ 人気の上位は「寿司」(44.0%)、「ラーメン」(24.0%)、「刺身」(19.7%)で 2009 年と同じであった。
- ・ 最も高い伸びを示したのはラーメンであった（前回調査から 3.2%増）。
- ・ 「うどん」(10.8%)が「天ぷら」(9.7%)を上回り、4 位に上昇した。
- ・ 2009 年に続いて台湾ではラーメンが寿司を上回った。
- ・ 前年 11 位 (3.5%)のお好み焼きが 8 位に。前年 9 位の焼肉は 4.9%で 11 位。

図表 14 特に満足した食事（複数回答）

全体					
2009 (N=1,645)			2010 (N=12,277)		
1	寿司	42.1%	1	寿司	44.0%
2	ラーメン	20.8%	2	ラーメン	24.0%
3	刺身	19.8%	3	刺身	19.7%
4	天ぷら	11.1%	4	うどん	10.8%
5	うどん	8.9%	5	天ぷら	9.7%
6	魚介・海鮮料理	7.2%	6	魚介・海鮮料理	8.8%
7	蕎麦	6.0%	7	蕎麦	7.8%
8	しゃぶしゃぶ	4.9%	8	お好み焼	5.7%
9	焼肉	4.5%	9	とんかつ・カツ丼	5.4%
10	とんかつ・カツ丼	4.1%	10	しゃぶしゃぶ	5.0%

タイ・マレーシア・シンガポール・インド*		
2010 (N=805)		
1	寿司	42.9%
2	ラーメン	28.0%
3	刺身	25.5%
4	天ぷら	11.1%
5	うどん	10.3%

豪州		
2010 (N=415)		
1	寿司	44.1%
2	刺身	26.7%
3	ラーメン	23.9%
4	天ぷら	16.6%
5	うどん	14.9%

注) 本設問は、2009年は秋調査のみ実施したが、2010年調査では4回の調査全てで実施したため、回答者数は大きく異なっている。

韓国		
2010 (N=2,818)		
1	寿司	43.3%
2	ラーメン	28.4%
3	うどん	14.9%
4	とんかつ・カツ丼	9.9%
5	蕎麦	7.8%

中国		
2010 (N=1,166)		
1	寿司	31.5%
2	刺身	25.9%
3	ラーメン	23.1%
4	魚介・海鮮料理	17.4%
5	焼肉	9.4%

米国・カナダ		
2010 (N=1,825)		
1	寿司	52.4%
2	ラーメン	16.0%
3	うどん	14.7%
4	刺身	14.6%
5	天ぷら	14.5%

台湾		
2010 (N=1,672)		
1	ラーメン	33.5%
2	刺身	23.7%
3	寿司	21.7%
4	魚介・海鮮料理	16.0%
5	焼肉	7.1%

香港		
2010 (N=944)		
1	寿司	44.1%
2	刺身	31.9%
3	ラーメン	29.3%
4	魚介・海鮮料理	17.9%
5	うどん	9.1%

英・仏・独・伊・西		
2010 (N=1,363)		
1	寿司	58.8%
2	刺身	24.6%
3	天ぷら	20.2%
4	ラーメン	17.2%
5	うどん	12.6%